



広報

なは



市民の友

第773号毎月1回発行
2015年(平成27年)

6月

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人	
2015(平成27)年4月末現在	
総人口	322,882(3,117)
男	156,490(1,799)
女	166,392(1,318)
世帯数	145,446(1,945)

発行：那覇市
編集：秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎(代表)867-0111
印刷：有限会社サン印刷

戦後
70年



高校生と城間市長が平和について語る

先の大戦から今年で70年。戦争体験者が高齢化していくなか、戦争と平和について次の世代へどう伝えていくかが課題となっています。

住民を巻き込んだ唯一の地上戦が繰り広げられた沖縄では、「慰霊の日」にあわせて学校などで平和学習が行われていますが、学生同士で「平和」について考える機会が少ないと考える高校生が平和フォーラムを企画しています。フォーラムに先立ち、将来を担う高校生が考える戦争や平和について、市長と語り合いました。



城間幹子市長(以下、市長)
今日はお会いできて嬉しく思います。みなさんが考える平和について教えてもらえますか。

佐藤健士さん

私は東京都出身で2年前に沖縄に来ました。

昨年の慰霊の日には戦争当時に米国のカメラマンだった方に英語でガイドを行うなど、沖縄戦について勉強しているところです。平和な日本では「知る」ことが大切だと考えています。多文化を受け入れる沖縄の独特な文化も平和実現の大きな可能性を秘めていると感じています。県外から来た自分をすんなりと受け入れる間口の広さは沖縄の宝だと思います。

上原晴美さん

祖母の家族が戦争で亡くなり、小学校4年生頃から、毎年慰霊の日には家族で平和記念公園の式典に参加していますが、友人は戦争について触れる機会がなく無関心な印象があります。

また、辺野古に住んでいる祖母は、基地建設に賛成・反対の両方の立場の中で日々生活しています。心が落ち着かないように、私も建設現場の混乱した様子を見て、とても心が痛みました。ですが「無関心」はいけません。



沖縄尚学高校2年 上原 晴美さん



那覇国際高校3年 野原 咲子さん

私たちは戦争体験者から学んだその思いになんととしても応えていきたいと思っています。

野原咲子さん

留学していた祖母の兄は戦争時に米軍の通訳として来沖したと聞いています。

兄妹が敵同士になるなんて、私たちには想像を絶することですが、祖母がいたため戦争の悲惨さを知ることができました。その祖母も亡くなり、戦争体験者が減ってきている今、私たちが平和について発信し、守っていくことが大切だと考えています。私たちの働きかけで、その意識も強まっていくと思います。

玉城亜紀乃さん

私は読谷村出身です。村ではそれぞれの字に慰霊碑があり、慰霊の日にはみんなお参りをしていました。高校の友だちが慰霊の日を「休みでラッキー」と話しているのを見て、ちよつと違うんじゃないかなと感じています。

また、読谷村のチビチリガマではほとんどの人が自決したのに対し、英語が話せる人がいたシムクガマではほとんどの人が助かったという話は村の人ならみんな知っていますが、ほかの地域の人は知らない人も多く、地域差があると感じています。

市長

私の父は19歳で召集され、背中に大きな傷あとがありました。母も19歳の時に南部へ逃げ、捕虜になったと聞いています。2人の話しを聞き、追体験することができましたが、自分は体験者ではないため、平和への思いがだんだんと薄れてしまう怖さがあります。しかし、平和な社会について考えている高校生がいるということを心強く思います。

私も、市長として平和への思いを、もつと強く、堅く、大きくし、みなさんと一緒に平和を世界へ届けたいと思います。

ところで、平和について考える企画を進めているということですが。

佐藤さん

戦争を体験していない私たちの世代は何ができるのか、その役割を探さなければならなと思っています。そこで6月20日(土)に、高校生を中心とした平和についてのディスカッションを計画しています。高校生へ事前にアンケート調査を行い結果を発表する予定です。ま



沖縄尚学高校3年 佐藤 健士さん



開邦高校3年 玉城 亜紀乃さん

た、それぞれの世代によって受けた教育や平和に対する考え方が違うと思うので、フォーラムを通して世代を超えたつながりもできればと考えています。

市長

すばらしい企画です。私も応援しますので、ぜひ成功させてください。

**高校生が企画する
沖縄平和フォーラム2015**

日時：6月20日(土)午後2時～
対象者：県内の高校生および小・中・高校の教職員など
会場：那覇市水道局みずプラッサ 3階
お問い合わせ：なは女性センター ☎951-3203

平和について考えよう!

主な紙面

- 戦後70年 高校生と城間市長が平和について語る……………5
- 省エネ補助事業／なふあぬわ(協働)／その他……………4
- 子育て世帯臨時特例給付金／なはの子育てインフォ／その他……………3
- 特別弔慰金……………3
- 情報パック……………7
- 博物館トピックス／ニュースダイジェスト……………8